

## 44回生 修学旅行にむけて

いよいよ修学旅行に出発します。修学旅行は、いつもの教室とは違う環境の中で見聞を広め、自然や文化に親しみ、仲間と寝食を共にして絆を深め、自分自身を成長させることができる機会です。あなたは、自分自身のどの部分をもっと成長させたいと思っていますか。自身の成長を省みる際には、学校を離れても、校訓が皆さんの成長の道標となってくれます。出発の前に、まずはこれまでの自身の考え方や行動を思い返し、校訓に照らし合わせて考え、これからの自分自身の成長について思いを巡らせて欲しいと思います。改めて本校の校訓を紹介します。

「自主」とは、自分から進んで取り組むこと。

「自立」とは、人に迷惑をかけずに物事をやり遂げること。

「質実」とは、物事の本質を見極め、中身を充実させること。

「剛健」とは、強く健康な心と体をつくること。

「友愛」とは、周りの人々を大事にすること。

「協調」とは、価値観の異なる人とも共通の目的に向かって協力すること。

いかがでしょうか。今の自分にできていること、できていないことをしっかりと分けて考え、これからのさらなる自分の成長を志して、この修学旅行から行動に移してください。

そして、この修学旅行で楽しい充実した時間を過ごすためには、普段の学校生活と同様に、一人一人がルールやマナーをしっかり守ることで誰にとっても安心で安全な修学旅行となるよう心がけることはもちろんですが、想定外の新たな出来事にも興味・関心・愛情を持って関わっていくことが、旅行を充実したものにするでしょう。

冬の北海道には、きっと未知の体験が待っていることでしょう。これらの未知との遭遇を君たちはどう楽しむのか。そして、どう成長していくのか。私も楽しみにして見守っています。思い出に残る、楽しくて素晴らしい修学旅行にしましょう。

令和 7年 2月 吉日

校長 安東 靖貴

